

第5検討部会 会議録

会議の名称	第11回 第5検討部会
開催日時	平成20年1月15日(火)10時00分から12時05分
開催場所	川口市職員会館 講座室B
出席者	(部会長)石井副委員長 (副部会長)伊田(昭)委員、豊田委員 (委員)庵地委員、木岡委員、北原委員、椎橋委員、山田委員、堀委員
会議内容	1.自治基本条例の基本構造 2.運営調整部会の役割
会議資料	・第11回部会資料
発言内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草加市、流山市の条例について読みあわせを行い、意見を出し合った。 草加市みんなでまちづくり自治基本条例 全体</li> <li>・表現がわかりやすい。</li> <li>・言葉の定義や役割の明確化に重点をおいている。</li> <li>・最高規範性を出している所はいい。</li> <li>・市民、パートナーシップ、まちづくりに重点が置かれていてバランスがとれていない印象がある。</li> <li>・あまり書きすぎると手かせ、足かせにならないか。</li> <li>・市民の定義が広くていい。 市民</li> <li>・市民の責務が明確に謳われている。 まちづくり、条例の運用</li> <li>・みんなでまちづくり会議の位置づけが不明</li> <li>・まちづくり登録員は、条例施行後、どうなっているのかが知りたい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>流山市自治基本条例素案 全体</li> <li>・文章が固く読みたくない。</li> <li>・全体的にしなければならないという表現が多い。</li> <li>・前文がいい。</li> <li>・市民の積極的参加が重いのではないか。</li> <li>・契約の規定を盛り込んでいるのはいい。 市民</li> <li>・子どもの意見表明の機会があるのはいい。</li> <li>・住民投票が18歳以上というのがいい。</li> <li>・市民提案の公開審査というのは評価できる。</li> <li>・町会が出てきていない。</li> </ul>

	<p>意見交換 (財政の健全化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政的な見地でいうと、生活保護についてあまり働く意欲がない人や立派な車に乗っている人などにも振り向けているが、努力をしない人に扶助料を支給することに疑問を感じている。努力した人は報われるということの基本とすべきではないか。</li> <li>・民生委員には受給者の状況確認を頼まれることもある。</li> <li>・生活保護は国の法定受託事業で、3/4 が国、1/4 が市の負担である。今後、受給者が増えるとしても、憲法に定められている国の事業なので、減らすことはできない。</li> <li>・不正受給は撲滅しなければならないが、本当に必要な人が受給しにくくならないような配慮が必要だ。</li> <li>・受給者の指導や相談に乗るケースワーカーが増えていない。こうした所に振り向ける必要がある。</li> </ul> <p>(中高年のまちづくりへの参画の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な中高年をまちづくりに引っ張り込むしくみづくりが重要である。</li> </ul> <p>(運営調整部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回までに各自に意見を出して欲しい。第5部会案として、運営調整部会に持ち込みたい。</li> </ul> <p>次回議論テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営調整部会への提案、自治基本条例に盛り込みたい事項について議論する。</li> </ul>
<p>次回以降日程 (予定)</p>	<p>第12回 1月23日(水) 10~12時 川口市職員会館 講座室B</p> <p>第13回 2月19日(火) 10~12時 メディアセブン プレゼンテーションスタジオ</p> <p>第14回 2月28日(木) 18~20時 川口市職員会館 講座室B</p>